

ご利用の前に必ずお読みください

XPERIA 1 II

SOG01

ご利用にあたっての注意事項

本製品のご利用について
本製品をご利用になる前に、「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。
故障をお考えになる前に、「故障紛失サポート」アプリの「クイック診断」および「トラブル診断」をご確認ください。

- クイック診断**
ホーム画面で画面を上をスライド→[お客さまサポート]→[故障紛失サポート]→[クイック診断してみる]
- トラブル診断**
ホーム画面で画面を上をスライド→[お客さまサポート]→[故障紛失サポート]→[便利な機能]→[トラブル診断を試す]
次のauホームページからもご確認ください。
https://www.au.com/trouble-check/

「オンラインマニュアル」またはauホームページに掲載の「取扱説明書（詳細版）」の「故障をお考えになる前に」もあわせてご覧ください。

https://www.au.com/online-manual/sog01/
https://www.au.com/support/service/mobile/guide/manual/

- 本書では、[Xperia 1 II]を「本製品」または「本体」と表記します。
- 本書では、「クイックスタートガイド」[ご利用にあたっての注意事項]（本書「取扱説明書（詳細版）」を総称して「取扱説明書」と表記します。）
- 本書では、Android™ 11の内容で記載されています。

- 本書では、「au Nano IC Card 04」の名称を「au ICカード（SIMカード）」と表記しています。
- 本書では、「microSD™メモリーカード（市販品）」[microSDHC™メモリーカード（市販品）] [microSDXC™メモリーカード（市販品）]Jの名称を「microSDメモリーカード」と省略しています。
- 本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、TM、®マークを省略している場合があります。

- 落下させず、踏みつけず、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。

- 充電端子やUSB Type-C接続端子、ヘッドセット接続端子に導電性異物（金属屑、鉛筆の芯など）を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようにしてください。

- 使用中や充電中に、布団などでおおったり、包んだりしないでください。

- ワイヤレス充電台（別売）や本製品の間に、金属製のもの（金属を含む材質のシールなど）を貼り付けないでください。

- ワイヤレス充電台（別売）と本製品の間に、金属製のもの（金属を含む材質のストラップやクリップなど）を置かないでください。

- ワイヤレス充電台（別売）で充電する場合は、本製品に装着しているカバーなどは取り外してください。

- 高精度な測距や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、電波を切ってください。電波による電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。 ※ご注意ください！電子機器の例：補聴器、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用になる方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者にご確認ください。

- 所定の充電時間を越えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。

- 水などの液体（飲料水、汗、海水、ベットの尿など）で濡れたものをワイヤレス充電台（別売）で充電しないでください。

- 本製品または指定の充電用機器（別売）が濡れている状態では、USB Type-Cケーブルを絶対に接続しないでください。本製品は防水機能を有しておりますが、濡れた状態でUSB Type-Cケーブルを挿入すると、本製品やUSB Type-Cケーブルに付着した水分や異物などにより、感電や回路のショート、腐食による異常発熱・発煙・火災、やけど・故障の原因となります。

- 濡れた手で指定の充電用機器（別売）のケーブルや充電端子、電源プラグを握らないでください。

- 指定の電源、電圧で使用してください。また、海外で充電する場合は、海外で使用可能なACアダプタ（別売）を充電してください。誤った電源、電圧で使用するると火災、やけど、感電などの原因となります。ACアダプタ（別売）AC100V（家庭用交流100Vのみに接続すること）/海外で使用可能なACアダプタ（別売）AC100V〜240V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）

- 共通DCアダプタ03（別売）のユースを交換する場合は、必ず指定のヒューズを使用してください。指定以外のヒューズを使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。指定のヒューズに関しては、個別の取扱説明書をご確認ください。

- 電圧プラグにいたっては、拭き取ってください。ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

- コンセントや充電用機器（別売）をコンセントやアクセサリソケットに差し込むときは、確実に差し込んでください。確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。

- 電源プラグをコンセントやアクセサリソケットから抜く場合は、指定の充電用機器（別売）のケーブルを引っ張るなど無理な力を加えず、アダプタ本体を持って抜いてください。

- 指定の充電用機器（別売）のケーブルを引っ張るとケーブルが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。

本製品のご利用について

本製品をご利用になる前に、「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。
故障をお考えになる前に、「故障紛失サポート」アプリの「クイック診断」および「トラブル診断」をご確認ください。

- クイック診断**
ホーム画面で画面を上をスライド→[お客さまサポート]→[故障紛失サポート]→[クイック診断してみる]
- トラブル診断**
ホーム画面で画面を上をスライド→[お客さまサポート]→[故障紛失サポート]→[便利な機能]→[トラブル診断を試す]
次のauホームページからもご確認ください。
https://www.au.com/trouble-check/

「オンラインマニュアル」またはauホームページに掲載の「取扱説明書（詳細版）」の「故障をお考えになる前に」もあわせてご覧ください。

https://www.au.com/online-manual/sog01/
https://www.au.com/support/service/mobile/guide/manual/

- 本書では、[Xperia 1 II]を「本製品」または「本体」と表記します。
- 本書では、「クイックスタートガイド」[ご利用にあたっての注意事項]（本書「取扱説明書（詳細版）」を総称して「取扱説明書」と表記します。）
- 本書では、Android™ 11の内容で記載されています。
- 本書では、「au Nano IC Card 04」の名称を「au ICカード（SIMカード）」と表記しています。
- 本書では、「microSD™メモリーカード（市販品）」[microSDHC™メモリーカード（市販品）] [microSDXC™メモリーカード（市販品）]Jの名称を「microSDメモリーカード」と省略しています。
- 本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、TM、®マークを省略している場合があります。

- 落下させず、踏みつけず、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。

- 充電端子やUSB Type-C接続端子、ヘッドセット接続端子に導電性異物（金属屑、鉛筆の芯など）を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようにしてください。

- 使用中や充電中に、布団などでおおったり、包んだりしないでください。

- ワイヤレス充電台（別売）や本製品の間に、金属製のもの（金属を含む材質のシールなど）を貼り付けないでください。

- ワイヤレス充電台（別売）と本製品の間に、金属製のもの（金属を含む材質のストラップやクリップなど）を置かないでください。

- ワイヤレス充電台（別売）で充電する場合は、本製品に装着しているカバーなどは取り外してください。

- 高精度な測距や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、電波を切ってください。電波による電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。 ※ご注意ください！電子機器の例：補聴器、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用になる方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者にご確認ください。

- 所定の充電時間を越えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。

- 水などの液体（飲料水、汗、海水、ベットの尿など）で濡れたものをワイヤレス充電台（別売）で充電しないでください。

- 本製品または指定の充電用機器（別売）が濡れている状態では、USB Type-Cケーブルを絶対に接続しないでください。本製品は防水機能を有しておりますが、濡れた状態でUSB Type-Cケーブルを挿入すると、本製品やUSB Type-Cケーブルに付着した水分や異物などにより、感電や回路のショート、腐食による異常発熱・発煙・火災、やけど・故障の原因となります。

- 濡れた手で指定の充電用機器（別売）のケーブルや充電端子、電源プラグを握らないでください。

- 指定の電源、電圧で使用してください。また、海外で使用可能なACアダプタ（別売）を充電してください。誤った電源、電圧で使用する場合は、海外で使用可能なACアダプタ（別売）を充電してください。誤った電源、電圧で使用するると火災、やけど、感電などの原因となります。ACアダプタ（別売）AC100V（家庭用交流100Vのみに接続すること）/海外で使用可能なACアダプタ（別売）AC100V〜240V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）

- 共通DCアダプタ03（別売）のユースを交換する場合は、必ず指定のヒューズを使用してください。指定以外のヒューズを使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。指定のヒューズに関しては、個別の取扱説明書をご確認ください。

- 電圧プラグにいたっては、拭き取ってください。ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

- コンセントや充電用機器（別売）をコンセントやアクセサリソケットに差し込むときは、確実に差し込んでください。確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。

- 電源プラグをコンセントやアクセサリソケットから抜く場合は、指定の充電用機器（別売）のケーブルを引っ張るなど無理な力を加えず、アダプタ本体を持って抜いてください。

- 指定の充電用機器（別売）のケーブルを引っ張るとケーブルが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。

- 本製品の故障・修理・その他取り扱いはよって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがあります。また、お読みになった後、大切に保管してください。

- ここに示した注意事項は、お使いになる人、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための事項をお記載していますので、必ずお守りください。

- 充電中に濡れた場合には直ちに指定の充電用機器（別売）の電源プラグを抜いてください。

※ 2 軽傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）、感電などを指します。

※ 3 物損損害：家庭・家財および家畜・ペットなどに限る拡大損害を指します。

- **禁止・強制の絵表示の説明**

	禁止（してはいけないこと）を示す記号です。		濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
	分解してはいけないことを示す記号です。		指示に基づき行為の強制（必ず実行していただくこと）を示す記号です。
	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。		電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

- **本体、内蔵電池、充電用機器、au ICカード（SIMカード）、ソニーモバイルTVアンテナケーブル03、周辺機器共通**

危険

- **高温になる場所や熱のこもりやすい場所（火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用、保管、放置しないでください。**

- **電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高圧容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。**

- **砂や土、泥をかけたたり、面に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。**

- **火災、やけど、けが、感電などの原因となります。**

- **防水性能については、「防水／防塵性能に関するご注意」(▶P.26)をご**

● 耳を刺さるような大きな音響で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがありますのでご注意ください。

- キャッシュカード・クレジットカード・プリペイドカードなどの磁気カードを近づけないでください。記録内容が消失する場合があります。

- ポケットや 가방 などに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。傷の発生や破損の原因となります。また金属などの硬い部材がディスプレイに触れるストラップは、傷の発生や破損の原因となることがありますのでご注意ください。

- 寒い場所や急に寒い場所に移動させた場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出しの近くなど温度が急激に変化するような場所を使用した場合、本製品内部に水滴がつくことがあります (結露といえます)。このような条件下での使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。

- microSDメモリーカードのデータ書き込みや読み出し中に、振動や衝撃を与えたり、電源を切ったりしないでください。データの消失・故障の原因となります。

- 近接 / 照度センサを指でふさいでたり、近接 / 照度センサの上にシールなどを貼り付けたりすると、周囲の明るく近接 / 照度センサが反応できずに、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。

● 近接 / 照度センサの上にはシールなどを貼り付けないで、センサが誤動作し着信中や通話中にディスプレイの表示が常に表示、操作が行えなくなる場合がありますのでご注意ください。

- 通常はmicroSDメモリーカード / au ICカード (SIMカード) 挿入口のカバーを閉めた状態で使用してください。カバーを閉めずに使用すると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。

- USB Type-C接続端子、ヘッドセット接続端子、microSDメモリーカード / au ICカード (SIMカード) 挿入口、受話口 / スピーカー、送話口 / マイク、スピーカー、セカンダリイヤホンなどに液体、金属体などの異物を入れないでください。故障の原因となります。

- 落下させる、投げつける、踏みつけるなどの強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。

- 砂浜などの上に置かないでください。受話口 / スピーカー、送話口 / マイク、スピーカー、セカンダリイヤホンなどに砂などが入り音が小さくなったり、本製品内に砂などが混入したりすると故障の原因となります。



- microSDメモリーカード / au ICカード (SIMカード) 挿入口のカバーに劣化・破損があるときは、防水・防塵性能を維持できません。
- microSDメモリーカード / au ICカード (SIMカード) 挿入口のカバーの閉じかたによっては、オンライマニュアル / au ホームページより「取扱説明書 (詳細版)」をご参照ください。

■ 水以外が付着した場合

- 万一、水以外 (海水・洗剤・アルコール・ジュースなど) が付着してしまった場合、すぐに水で洗い流してください。
- やや弱めの水流 (6リットル / 分未満) で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温 (5℃〜35℃) の水道水で洗います。
- 汚れた場合、フタなどは使用せず、microSDメモリーカード / au ICカード (SIMカード) 挿入口のカバーが開かないように押さえない手で洗ってください。

- **水に濡れた後は**
 - 水濡れ後は水抜きをし、乾いた清潔な布で水を拭き取ってください。
 - 寒気などで本製品に水漬が付着したとき、凍結することがあります。凍結したままで使用すると故障の原因となります。水漬が乾いたまま放置しないでください。

■ ゴムパッキンについて

- microSDメモリーカード / au ICカード (SIMカード) 挿入口のカバー周囲のゴムパッキンは、防水・防塵性能を維持するため大切な役割をしています。傷ついたり、はがしたくないようにしてください。
- microSDメモリーカード / au ICカード (SIMカード) 挿入口のカバーを閉める際はゴムパッキンを噛み込まないようにご注意ください。噛み込まれたまま無理に閉めようとすると、ゴムパッキンが傷つき、防水・防塵性能が維持できなくなる場合があります。接点面に微細なゴミ・髪の毛などが付着するとゴミも挟まると水や粉塵が入る原因となります。
- 水以外の液体 (アルコールなど) が付着した場合は耐久性能を維持できなくなる場合があります。
- microSDメモリーカード / au ICカード (SIMカード) 挿入口のカバーのすき間に、先のとがったものを差し込まないようにください。本体が破損・変形したり、ゴムパッキンが傷ついたりするおそれがあります。水や粉塵が入る原因となります。

■ 部品の交換について

- 防水・防塵性能を維持するための部品は、交換の有無にかかわらず2年ごとに交換することをおすすめします。部品の交換については、お近くのauショップでご確認ください。

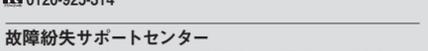


- 携帯電話の画面を見ながらの歩行は大変危険です。歩行中または急に立ち止まっての通話や操作は控えますしよ。
- 新幹線や車中泊ホテルのロビーなどでは、迷惑のからぬ場所へ移動しましょう。
- 通話の声は大きすぎないようにしましょう。
- 電車の中など周囲に人がいる場合には、イヤホンなどの音源に注意しましょう。
- 携帯電話のカメラを使って撮影などは、相手の許可を得て行うようにしましょう。
- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルを守りましょう。
- 満員電車などの混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカを装着している方がいる可能性があります。事前に本製品の「機内モード」を設定する、もしくは電源を切っておきましょう。
- 病院などの医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止と定めている場所では、その指示に従いましょう。



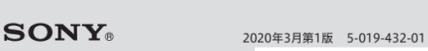
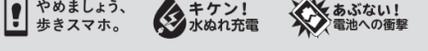
故障紛失サポートセンター

盗難・紛失・故障 (通話料無料) au携帯電話 / au携帯電話以外 / 一般電話から



● 携帯電話・PHS事業者とは、通信を保護し、重要な資産を再利用するためにお客さまにとって大切な個人情報・履歴・アカウント・パスワードなどをマークのあるお返りで回収し、リサイクルを行っています。

- **やめましょう。**
- **歩きスマホ。**
- **キケン!**
- **水ぬれ充電**
- **あぶない!**
- **電池への衝撃**



● 発売元: KDDI (株)・沖縄セルラー電話 (株)

製造元: ソニーモバイルコミュニケーションズ株式会社

- 耳を刺さるような大きな音響で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがありますのでご注意ください。

■ ディスプレイ (タッチパネル) について

- ディスプレイにシールやシート類 (市販の保護フィルムや誤き見防止シートなど) を貼り付けると、タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。

- ポケットや 가방 などに入れて持ち運ぶ際は、タッチパネルに金属などの伝導性物質がぶつくと、タッチパネルが誤動作する場合がありますのでご注意ください。

- タッチ (パネル) 是指で触れるように設計されています。指で強く押したり、先のとがったもの (爪・ボールペン / ピンなど) を押し付けたりしないでください。次の場合はタッチパネルに傷れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
 - 手袋を上下したままの操作
 - 爪の先の操作
 - 液体や操作面にのせたままでの操作
 - 保護シートやシールなどを貼り付けての操作
 - ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
 - 濡れた指または汗で濡った指での操作
 - 水中での操作

■ 有機ELディスプレイについて

- 有機ELディスプレイは、同じ画像を長く表示したり、ディスプレイ照明の明るさを必要以上に明るく設定したり、極端に長く使用したりすると、部分的に明るさが落ちたり、色が変化する場合があります。これは、有機ELディスプレイの特性によるもので故障ではありません。

- 有機ELディスプレイは非常に高強度で作られており、ごくわずかな衝撃を受けたり発熱点打つる衝撃などが発生することがあります。また見る向きによってもす状の色や明るさのわり、色の変化が見える場合があります。これらは、有機ELディスプレイの構造によるもので、故障ではありません。あらかじめご了承ください。

- 有機ELディスプレイは直射日光を当てたままにすると故障の原因となります。窓際や屋外に置くときはご注意ください。

- 無線LAN (Wi-Fi)® またはBluetooth® 機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が運用されています。場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信品質が低下することや、通信が切断することがあります。



- 無線LAN (Wi-Fi)® またはBluetooth® 機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が運用されています。場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信品質が低下することや、通信が切断することがあります。

- 電気製品 / AV機器などの磁気や電圧を帯びているところや電磁波が発生しているところを避けてください。
- 磁気 / 電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなったり、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れたりすることがあります。
- テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れたりすることがあります。
- 近くに複数の無線LAN (Wi-Fi)® アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用しているとき、正しく検索できない場合があります。
- 航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。

- 付属品、アクセサリーは防水 / 防塵性能を有しておりません。充電時および充電後は次の点にご確認ください。
 - 本製品が濡れている状態では絶対に充電しないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
 - 本製品が濡れていないか確認してください。水に濡れた後に充電する場合は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで拭き取ってから充電してください。
 - 濡れた手で指定の充電用機器 (別売) に触れないでください。感電の原因となります。
 - 指定の充電用機器 (別売) は、水がつかない状態で使用し、風呂場、シャワー室、洗面所などの水回りでは使用しないでください。火災、やけど・感電・故障の原因となります。また、充電できないときも、風呂場などに持ち込まないようにください。火災、やけど・感電・故障の原因となります。

■ 充電のときは

- 付属品、アクセサリーは防水 / 防塵性能を有しておりません。充電時および充電後は次の点をご確認ください。
 - 本製品が濡れている状態では絶対に充電しないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
 - 本製品が濡れていないか確認してください。水に濡れた後に充電する場合は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで拭き取ってから充電してください。
 - 濡れた手で指定の充電用機器 (別売) に触れないでください。感電の原因となります。
 - 指定の充電用機器 (別売) は、水がつかない状態で使用し、風呂場、シャワー室、洗面所などの水回りでは使用しないでください。火災、やけど・感電・故障の原因となります。また、充電できないときも、風呂場などに持ち込まないようにください。火災、やけど・感電・故障の原因となります。

- 充電する際は、充電ケーブルを接続する機器により、通信速度や通信できる距離は異なります。
- 2.4GHz帯ご使用上の注意
 - 本製品のBluetooth® 機能 / 無線LAN (Wi-Fi)® 機能は、2.4GHz帯を使用します。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線機、工場の製造ラインなどで使用される充電を要する移動型制御用機内無線機、免許を要しない特定小電力無線機、アマチュア無線局など (以下これら無線機と略す) が運用されています。
 - 1. 本製品を使用する前に、近くで「他の無線機」が運用されていることを確認してください。
 - 2. 万一、本製品と「他の無線機」との間に電波干渉の事例が発生している場合には、速やかに本製品の無線機の使用を止め、または機器の運用を停止 (電波の発射を停止) してください。
 - 3. ご不明な点やその他のお困りのことが起きた場合は、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。
 - 本製品はすべてのBluetooth® 機能 / 無線LAN (Wi-Fi)® 対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth® / 無線LAN (Wi-Fi)® 対応機器との動作を保証するものではありません。
 - 無線機使用時のセキュリティについては、Bluetooth® / 無線LAN (Wi-Fi)® の標準仕様と準拠し、認証を有しています。
 - 一部の国 / 地域でBluetooth® 機能および無線LAN (Wi-Fi)® 機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国 / 地域の法規制などの条件をご確認ください。

水に濡れたときの水抜きについて詳しくは、「オンラインマニュアル」やauホームページより「取扱説明書 (詳細版)」をご参照ください。



■ Bluetooth® / 無線LAN (Wi-Fi)® 機能について

- 本製品のBluetooth® 機能および無線LAN (Wi-Fi)® 機能は、日本国内規格およびFC規格に準拠し、認証を得ています。
- 一部の国 / 地域でBluetooth® 機能および無線LAN (Wi-Fi)® 機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国 / 地域の法規制などの条件をご確認ください。



- データ通信を利用して本製品からインターネットに接続すると、課金が発生します。特にインターネットでデータ (OS更新) の場合、大容量のデータ通信が発生します。Wi-Fi-ルーターのご利用をおすすめします。
- 更新前に「データバックアップ」を保存してください。
- 詳しくは、<https://www.sonymobile.com/jp/support/> をご覧ください。「オンラインマニュアル」やauホームページより「取扱説明書 (詳細版)」をご参照ください。

■ ソフトウェアをダウンロードして更新する

- インターネット経由で、本製品から直接更新ソフトウェアをダウンロードできます。Wi-Fi® 通信が不安定になると自動的にデータ通信に切り替わり、通信料が発生することがありますのでご注意ください。

- ホーム画面で画面を上からスライド→設定1→[システム]→[詳細設定]→[ソフトウェア更新]
- []; →[更新]

以降は画面の指示に従って操作してください。

■ 内蔵電池について (本製品の内蔵電池は、リチウムイオン電池です)

内蔵電池はお買い上げ時には、十分充電していません。充電してからお使いください。また、長時間ご使用にならないときは、ご使用前に充電してください。

- 夏期、閉めきった自動車 (車内) に放置するなど、極端な高温や低温環境では内蔵電池の容量が低下し、ご利用になれる時間が短くなります。また、内蔵電池の寿命も短くなります。できるだけ常温でご使用ください。

- 内蔵電池は充電後、本製品をできるだけ少くも少し許す充電します。長い間充電していないと、内蔵電池が放電してしまっている場合があります。使用の前に充電することをおすすめします。

- 内蔵電池は消費品です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめください。電池は内蔵型のため、auショップなどでお預かりの受取、有償修理となります。ご利用いただける期間が発生する場合があります。あらかじめ、ご了承ください。なお、寿命は使用状況などにより異なります。

- 内蔵電池は、ご使用条件により寿命が近づくとにれて膨れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。

■ 充電用機器について

- 指定の充電用機器 (別売) のケーブルやアダプタ本体に巻きつけないでください。また、指定の充電用機器 (別売) のプラグやケーブルの接続部を無理に曲げたりしないでください。アダプタやケーブルの上にも傷みやほこりなど、引っ張ると変形や劣化を加えたりしないでください。故障の原因となります。

- 指定の充電用機器 (別売) の電源プラグをコンセントまたはアクセサリソケットから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが損傷するおそれがあります。

- 充電する際は、本製品に装着しているケース、カバー、フィルム、シールなどは取り外してください。
- Wi-Fi無線LAN (Wi-Fi)® またはBluetooth® 機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が運用されています。場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信品質が低下することや、通信が切断することがあります。

- 電気製品 / AV機器などの磁気や電圧を帯びているところや電磁波が発生しているところを避けてください。
- 磁気 / 電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなったり、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れたりすることがあります。
- テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れたりすることがあります。
- 近くに複数の無線LAN (Wi-Fi)® アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用しているとき、正しく検索できない場合があります。
- 航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。

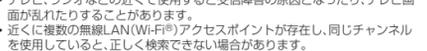
- 付属品、アクセサリーは防水 / 防塵性能を有しておりません。充電時および充電後は次の点にご確認ください。



- 無線LAN (Wi-Fi)® は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様は、お持ちのスマートフォン / タブレット端末のセキュリティの設定を行ってください。

- Bluetooth® / 無線LAN (Wi-Fi)® 通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- Bluetooth® と無線LAN (Wi-Fi)® は同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth® / 無線LAN (Wi-Fi)® のいずれか一方の使用を中止してください。

- 本製品のBluetooth® 機能および無線LAN (Wi-Fi)® 機能は、2.4GHz帯の周波数を使用します。



- Bluetooth® 機能: 2.4FH4/XX8
- Bluetooth® 機能: 2.4GHz帯を使用します。FH4は、変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は約40m以下です。XX8はその他の方式を採用し、与干渉距離は約80m以下です。

■ 無線LAN (Wi-Fi)® 機能: 2.4DS/OF4

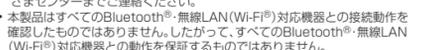
- Bluetooth® 機能: 2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用し、与干渉距離は約40m以下です。

- 2.4GHz全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。
- 利用可能なチャンネルは、国により異なります。
- 航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

■ 5GHz帯ご使用上の注意

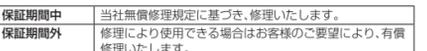
- 本製品の無線LAN (Wi-Fi)® 機能は5GHz帯を使用します。 5.2、5.3GHz帯無線LANの屋外利用は法律で禁止されています (5.2GHz帯高出力デーク通信システムのアksesポイント / 中継局と通信する場合を除く)。本製品が使用するチャンネルは以下の通りです。

- W52 (5.2GHz帯 / 36、40、44、48ch)
- W53 (5.3GHz帯 / 52、56、60、64ch)



- 本製品の無線LAN (Wi-Fi)® 機能は5GHz帯を使用します。 5.2、5.3GHz帯無線LANの屋外利用は法律で禁止されています (5.2GHz帯高出力デーク通信システムのアksesポイント / 中継局と通信する場合を除く)。本製品が使用するチャンネルは以下の通りです。

- W52 (5.2GHz帯 / 36、40、44、48ch)
- W53 (5.3GHz帯 / 52、56、60、64ch)



※保証期間は、本製品をお客様が新規ご購入された日より1年間です。

- メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておってください。なお、メモリの内容などが発生・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。交換用携帯電話機本体がサービスにて回収した今までのお使いのauの端末は、再生修理したうえで交換用端末として再利用されます。また、auアフターサービスにて交換した機械部品は、当社にて回収しリサイクルを行います。そのため、お客様へ返却することはできません。
- 本製品を加工、改造、解解(ソフトウェアの改造、解析(ルート化などを含む)、リブースエンジニアリング、遠隔コントロール、または逆アセンブルを含む)されたもの、または当社などが指定する正規の修理店以外で修理されたものは保証対象外または保証を失する場合があります。また、本製品内部の電池は、電池の性質上さまざまな製造上の瑕疵により生じうる事象を除き無償保証の対象外です。
 - 本体以外の付属品は無償保証の対象外です。
- **補修用性能部品について**
 - 当社はこのXperia 11本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後4年間保証しております。補修用性能部品は、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- **無償修理規定**
 - 修理受付時、製造番号 (IMEI番号) の情報をお知らせください。製造番号 (IMEI番号) は、本製品本体もしくは外装箱に貼付のシールなどで確認することができます。
 - 保証期間内に、取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で機器が故障した場合には、無償修理させていただきます。ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはトヨタ au取扱店までお問い合わせください。
 - 保証期間中でも、以下の場合には有償修理となります。(または、修理ができない場合があります)

■ 補修用性能部品について

- 修理受付時、製造番号 (IMEI番号) の情報をお知らせください。製造番号 (IMEI番号) は、本製品本体もしくは外装箱に貼付のシールなどで確認することができます。
- 保証期間内に、取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で機器が故障した場合には、無償修理させていただきます。ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはトヨタ au取扱店までお問い合わせください。
- 保証期間中でも、以下の場合には有償修理となります。(または、修理ができない場合があります)

■ au ICカード (SIMカード) について

- au ICカード (SIMカード) の取り外し、および挿入時には、必要以上に力を加えないようにしてください。使用によるau電話への挿入には、必ず裏面にの負荷がつかないようにしてください。

- 他ICカード (SIMカード) を挿入した場合は、おお客様の責任および費用負担において必要となる手続きをおこなってください。お客様の責任については経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

■ au ICカード (SIMカード) について

- au ICカード (SIMカード) の取り外し、および挿入時には、必要以上に力を加えないようにしてください。使用によるau電話への挿入には、必ず裏面にの負荷がつかないようにしてください。

- 他ICカード (SIMカード) を挿入した場合は、おお客様の責任および費用負担において必要となる手続きをおこなってください。お客様の責任については経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

■ ワイヤレス充電について

- ワイヤレス充電台 (別売) や本体背面に、金属製のもの (金属を含む材質のシールなど) を貼り付けしないでください。故障の原因となります。

- 充電完了時にワイヤレス充電台 (別売) のインフォメーションランプが点灯しなくなりますが、異常ではありません。

- 満充電付近において、充電完了前に充電が停止する場合があります。

- 充電完了前に充電が停止した場合は、充電をすぐに再開しない場合があります。

- 0規格対応製品によっては、充電時に発熱・停止を繰り返す場合があります。指定のau製品で充電してください。

- 一定以上の温度となると、充電機能が停止したり、充電時間が長くなったりする場合がありますが、異常ではありません。充電機能が停止した場合であっても、温度が下がると充電を再開します。

- 安定した水平な場所にて、ワイヤレス充電台 (別売) を置いて充電してください。

- ワイヤレス充電時は、本製品のバッテリー機能を置いて使用しないでください。本製品が振動により動き、充電が完了できなかったり、落下したりするおそれがあります。

- 充電する場合は、本製品に装着しているケース、カバー、フィルム、シールなどは取り外してください。

- ワイヤレス充電台 (別売) や本製品が濡れていないか確認してください。

- 本製品に指定の充電用機器 (別売) やUSB Type-Cケーブル (市販品)、USB ホストケーブル (市販品) などを接続している状態でワイヤレス充電をしないでください。

- 充電する際は、本製品とワイヤレス充電に対応した機器とを近づけないでください。充電するau製品を正しく検出できず、充電できない場合があります。

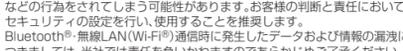
- テレビやラジオなどに雑音が入る場合は、テレビやラジオなどからなるべく離れた場所でご使用ください。

- 0規格対応製品によっては、充電中に着信しない場合があります。指定のau製品で充電してください。

- 0規格対応製品によっては、おサイフケータイ® の機能との相互干渉により充電開始できない場合があります。指定のau製品で充電してください。



- W56 (5.6GHz帯 / 100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140、144ch)



■ 各種暗証番号 / PINコードについて

■ 各種暗証番号について

本製品をご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただけます。ご利用いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要なものとなりますので、お忘れにならないようご注意ください。なお、初期値は必ずお客様の独自の番号に変更のうえお使いください。

● 暗証番号	
使用例	① お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合 <p>② お客さまセンター音声応答、auホームページでの各種照会・申込・変更をする場合</p>
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

■ PINコードについて

■ PINコードについて

第三者によるau ICカード (SIMカード) の無断使用を防ぐため、電源を入れるたびにPINコードの入力を必要とすることができます。また、PINコードの入力可否を設定する場合は入力力が必要となります。PINコードは10回連続で間違えるとロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。

- お買い上げ時PINコードの入力が不要な設定になっていますが、[SIMカードロック]設定で入力が必要に設定し変更できます。
- au (SIMカードロック) 設定を設定する場合もPINコードの入力が必要です。
- 入力が必要な設定で使用する場合、必ずお客様独自の番号に変更のうえご利用ください。

- お買い上げ時のPINコードは「1234」に設定されていますが、[SIM PINの変更]でもお客様が必要に応じて4〜8桁のお好きな番号に変更できます。
- PINコードはすべてのデータを消去 (出荷時リセット) を行ってもリセットされません。

■ PINロック解除コード

PINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。

■ 対応無線周波数

GSM/GPRS/EDGE：850、900、1800、1900MHz
UMTS：2100 (Band 1)、1900 (Band II)、1700 (Band IV)、850 (Band V)

- LTE：Band 1、3、4、5、7、11、13、17、18、20、26、28、38、41、42
5GNR：n77、n78
WLAN 2.4GHz/5GHz
NFC

GSM 850/900：33dBm
DCS (1800)/PCS (1900)：30dBm
UMTS：23dBm
LTE：2.4GHz(Bands 1、3、4